



# データサイエンスは人の命を救うことができるだろうか

## VIDEO TRANSCRIPT

データサイエンスは人の命を救うことができるだろうか。  
挑んだのは、生命に関する課題。

我々は、アナリティクスを活用した科学的アプローチで、佐賀県の医療機関と救急隊の抱える課題に取り組んだ。

特に注目したのは、救急搬送時間の最適化だった。佐賀県が県内の全救急車にiPadを設置し、収集した過去15万件にも及ぶ搬送データを分析。どの病院が受け入れ可能かを示す、佐賀県の救急佐賀ネットに蓄積された未活用データを分析し、受け入れ困難事例を40%も削減できる可能性を発見。また、そのケースにおける救急搬送時間の平均1.3分削減につながることを示した。

アクセンチュア独自の人工知能分野における機械学習技術が、行政・病院・救急隊の連携の最適化に貢献した。

「非常に有難いデータだと思います。今回きちっとデータを行政が活かしてくれるという流れができたので、良くするサイクルが本当にまわりだしたかなと」

また、この取り組みにおいて、日本各地と北米をリモートでつなぐ、活気的なテレワーク「リキッド・ワークフォース」を実践。今後の日本のワークスタイルの1つのショーケースとなることだろう。

アナリティクスを活用した社会問題解決への取り組みは、国からも高く評価され、表彰を受けた。アナリティクスなどの科学的アプローチ「リキッド・ワークフォース」そして、現場のクライアントとか一体になり、多くの命を救った。

Yes, this is what we do everyday.  
We are very proud of what we do and what we deliver to save lives with data science.

Copyright © 2018 Accenture  
All rights reserved.

Accenture, its logo, and High Performance Delivered are trademarks of Accenture.